

## がんは「万が一」ではなく・・・

一生のうちにがんと診断される人の割合  
男性 61.6% 女性 46.2%

「出典」公益財団法人がん研究振興財団(がんの統計'17)

上記のデータを見ていただくと、がんは他人事ではないとお感じいただけると思います。

### 2014年の罹患数(全国合計値)

男性		女性
胃	1位	乳房
肺	2位	大腸
大腸	3位	胃
前立腺	4位	肺
肝臓	5位	子宮

地域がん登録全国合計によるがん罹患データ

最近では、早期発見によりがんにかかっても、治療を受けて治せる方が増えてきました。CT スキャンやPET検査、MRIはもちろんですが、血液や尿でがんの可能性のある方を先に見つけ、検査をしてさらに早期に見つけていくといった動きがあり、最新の情報を知る事はとても重要になってきています。

## FP保険の相談所

垂水駅前店 078-862-8451 西神戸店 078-921-7701

営業時間：10：00～17：00 営業時間：9：30～17：30

営業日：月・火・木 営業日：月～金

ホームページ：右のQRコードから または

ライフプロモーション神戸で検索



＜取扱保険会社＞ メットライフ生命  
アクサ生命 オリックス生命 アフラック  
損保ジャパン日本興亜ひまわり生命 FWD富士生命  
三井住友海上あいおい生命 東京海上日動あんしん生命  
ジブラルタ生命 NN生命 三井住友海上火災 ソニー損保

# FP保険通信

NO.44 2019.7 発行

## がんにかかる・・・

医療技術の進歩などにより、がんの治療方法は多様化しています。主な治療方法として「手術」「放射線治療」「化学療法(抗がん剤等)」が代表的です。

昔と異なる点として、まず手術の方法です。部位や大きさにもよりますが腹腔鏡を使って行われることが増え、傷口が小さく入院期間は短くて済みます。場合によっては、手術ではなく先に放射線や抗がん剤を使った治療が行われる場合もあり、多様な方法でがん治療が行われています。

現在は入院より通院での治療が多くなっていますが、治療期間は長くなってきています。

がん経験者の約60%の方が2年以上の治療経験があると

言われ、女性に多い乳がんに至っては約80%の方が2年以上の治療経験があるようです。乳がんの場合、寛解状態の後も再発や転移を防ぐためにさらに「予防治療」が続く方も多いようです。

働いている世代では、治療期間の長期化で収入が減少し、さらに治療費が重くのしかかり家計を圧迫する状態になってしまいます。がん治療に備える必要性を感じていただけたら、この機会に一度考えてみてください。



## ご加入のがん保険を一度 チェックしてみましょう

今のがん治療に合った保障が、自分のがん保険に付いているのか確認してみてください。

かかってしまったからでは、見直しをすることはとても難しくなります。大切な人ががんにかかってしまった時に、金銭面での心配を少しでも減らすことが出来ればいいのではと思います。

今の保険に以下の保障は付いていますか？

- ガン診断金  複数回  1回のみ
- 入院  手術
- 通院  放射線治療給付金
- 抗がん剤治療給付金
- ホルモン剤治療給付金
- 先進医療

いかがでしたか？なかなかすべてにチェックが入る方は少ないと思います。

保険の見直しには様々な方法があります。解約して新たに加入しなくても、不足している保障を補うようなことも出来ます。まずは今の保険にどのような保障が付いているのかを確認していただきたいと思います。

少しでも気になる事がありましたら、お気軽にお声掛けください。

